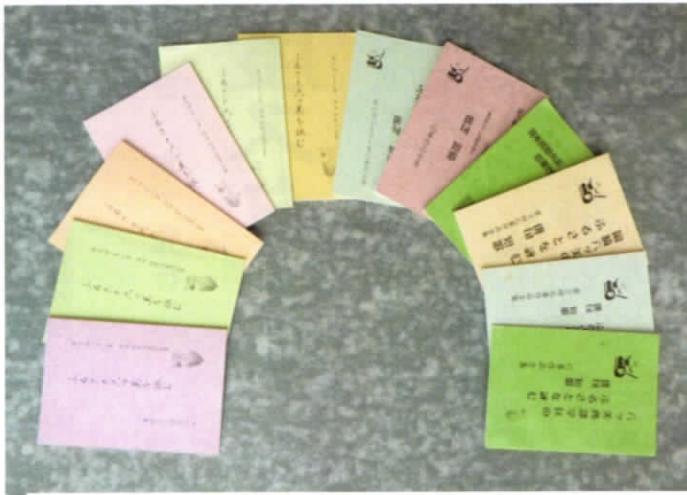


ふるさと賞の創設

ふるさとを思い、ふるさとを愛した本多作左衛門の「思いやりの心」を町興し活動に生かそうとこのふるさと賞が創設されました。第一回ふるさと賞は平成十七年五月十五日に小冊子「六ツ美西部学区のふるさとを詠む俳句 短歌」を発行するとともに表彰式を開催しました。既に、取手市においては「頑固者賞」、福井県丸岡町においては「一筆啓上賞」を創設しております。この六ツ美西部学区においても作左の会発足当時から生誕の地であるので何らかの方法で「ふるさと賞」を創設したいとの思いがありました。関係諸団体の協力を得て俳句・短歌による「ふるさと賞」の創設にこぎつけました。

ふるさと賞の応募は、年々増え、平成二十七年度は俳句一九〇〇句、短歌一四〇〇首に達しています。



第1回～12回ふるさと賞 俳句・短歌作品集

ふるさと賞創設の思い
小島 資行

平成十七年に誰もが親しみ易い短詩系文学「俳句と短歌」で表現し、地域の「ふるさと」の思いを子供から老人まで伝えようと創設したものです。「今住んでいるところがふるさと」祈！発展。



平成27年度 第12回ふるさと賞最優秀賞受賞者